

2018年1月9日

## 次世代モビリティ社会を見据え、拡張性に優れた 小型EV向け「ePowertrain」プラットフォームを開発

パナソニック株式会社 オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社は、EV(電気自動車)の開発効率化に貢献する、小型EVソリューション「ePowertrain」プラットフォームを開発しました。本プラットフォームは、次世代モビリティ社会の発展に向け、主要なグローバルカーメーカーの電動車に採用実績のあるデバイスをシステム化したものです。

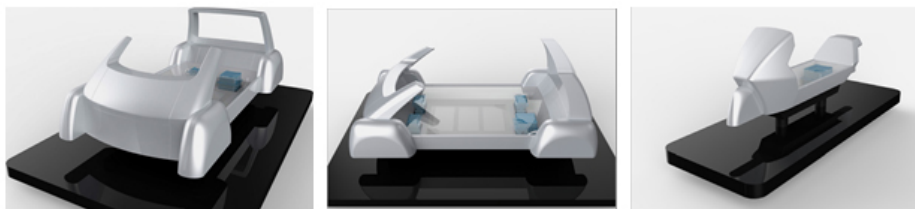
グローバルにEVの急速な需要拡大が見込まれている中、従来の乗用車だけでなく、二輪EVや新しいタイプの超小型EVなど、各地域ごとの様々な生活スタイルや用途に合わせた多彩なモビリティの登場が期待されています。

この度、二輪EV及び超小型EV向けに開発したプラットフォームは、統合小型(Integrated compact) 高効率(High Efficiency) 拡張性(Scalable)に優れた省電力で安全性の高いパワートレインです。プラットフォームは電源システム部(車載充電器、ジャンクションBox、インバータ、DC-DCコンバータ)と駆動部(モータ)で構成されており、車両の大きさや求められる仕様(走行速度やトルクなど)に応じて、基本システムを組み合わせて使用できるので、開発コストの削減や開発リードタイムの短縮にも貢献できます。

当社は、これまでEV・PHEV(プラグインハイブリッド車)・HEV(ハイブリッド車)などの電動車向けに電池をはじめ、車載充電器、フィルムキャパシタ、DC-DCコンバータ、EVリレーなど幅広い製品を開発・納入してきました。今後もデバイスの強みを生かしたシステム開発を通じて、グローバルなEV普及に貢献していきます。

CES2018(ラスベガス、2018年1月9日～12日開催)のパナソニックブース内、ソリューションエリアで、拡張性に優れた「ePowertrain」プラットフォームのコンセプトを提案し、本システムを搭載したモックアップを展示します。

### ■モックアップイメージ



以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。  
商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。